

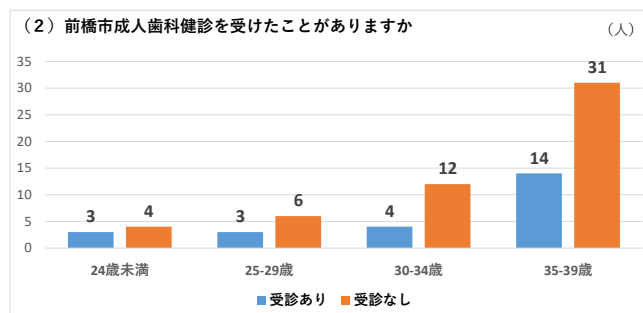
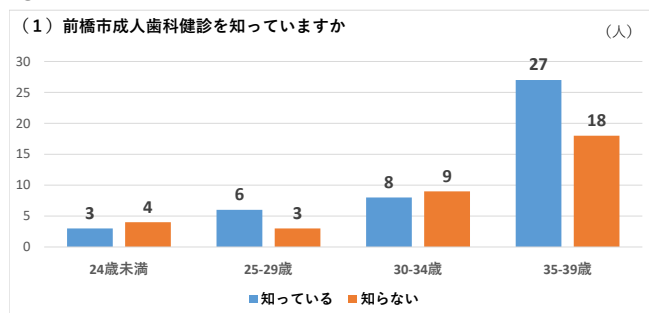
スマイル健診でのアンケート調査とRDテストの結果について

資料5-2

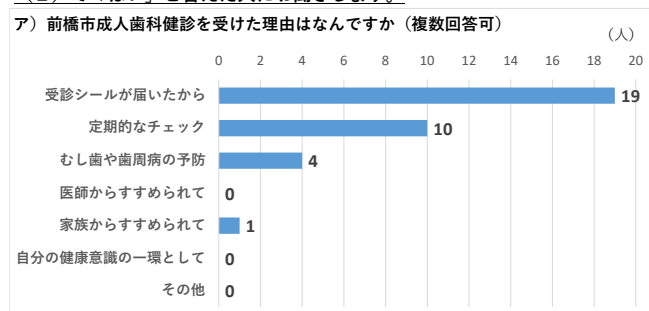
実施日時：令和6年8月20日、24日、28日、30日、9月1日

実施方法：スマイル健診受診者に健診終了後にアンケートを依頼 【受診者833人中78人】

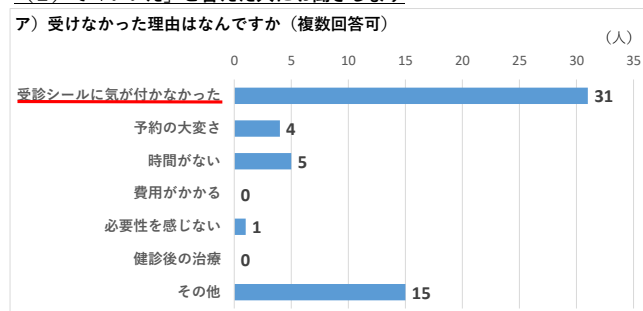
①アンケート結果



(2) で「はい」と答えた人にお聞きします。

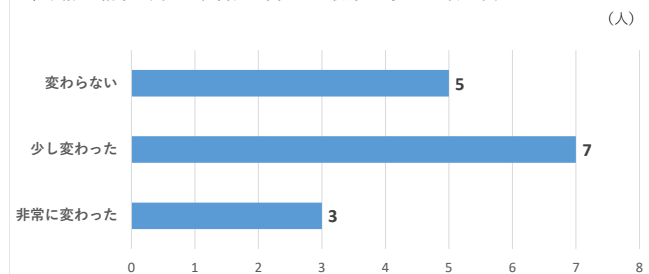


(2) で「いいえ」と答えた人にお聞きします

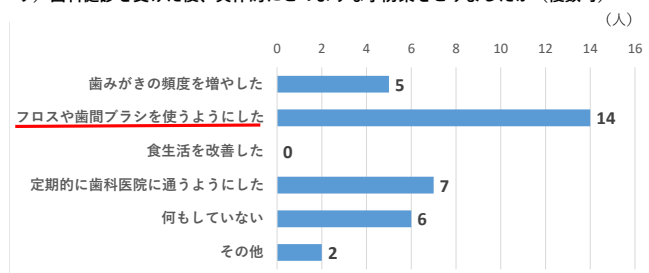


⇒ 予約方法わからない、対象歯科分らない (同2)、届いていない、定期受診している (同8) 転入して間もない (同2)、該当する年齢になっていない

イ) 受診の結果を受けて、自分の歯と口の健康に対する意識が変わりましたか

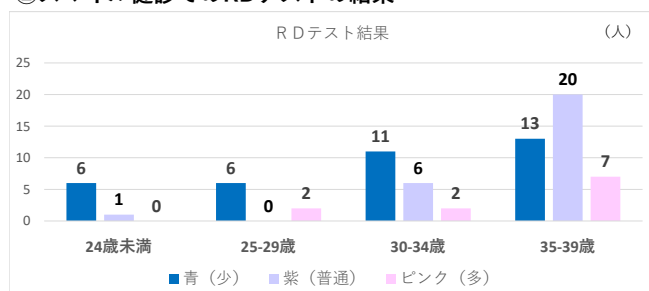


ウ) 歯科健診を受けた後、具体的にどのような予防策をとりましたか (複数可)



⇒ 歯みがきの仕方変えた、ていねいに磨くようになった

②スマイル健診でのRDテストの結果



※青→むし歯菌レベルが低い 紫→むし歯菌レベルは中 ピンク→むし歯菌レベル高い

・成人歯科健診未受診者の約9割が受診シールに気づかなかったと回答。

→令和8年度から受診シールのレイアウトを検討中。

・歯科健診受診後の予防策として、約6割の人が補助的用具（フロスや歯間ブラシ）を使用するようにしたと回答。

→補助的用具の重要性については今後も広く周知していきたい。

・RDテスト実施の結果、むし歯の原因菌が多い（ピンク）と出た人はわずか15%だった。健診当日は朝食はとらずにくるよう周知しているため結果が良かったことが関係している可能性がある。RDテストを実施したことにより、定期受診をするきっかけになるため来年度も引き続き実施する機会を増やしていきたい。